

(別紙4(2))

事業所名: 藹藹グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 3 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7 11	介護する側の気持ちのコントロールや人間関係においての感情コントロールにムラがある。	事故や危険がなく、入居者・職員が楽しく過ごせる様にしていく。	身体拘束・高齢者虐待委員を主として、負の介助とならない様、施設長やリーダーは職員の意見をこまめに聞く機会を増やし、意見の出しやすい環境を作る。	1年
2	40 48 49	入居者の思考や能力を考え、楽しみの持てる工夫をする。	入居者やご家族の目線に近づけれる意識作り。	介護者目線一方通行ではなく、十人十色目線で入居者が生活を楽しめるように取り組む。	1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。